

め迂回路である井上商店前の道路が凍って危険な状況になってしまふことがあった。

冬の時期に工事をやられてしまうと怖い思いをする人も多いと思うので、工事を行う際は、冬の時期は避けてほしいと、町から道へ要請することは可能か？

回答 以前、泉地区からも同じ要望があり、町から道へ要請し全面通行止めを回避と冬を避けてほしい旨、要望はしている。

今後もし引き続き、冬期間と全面通行止めを回避してほしいと要請して行く。



道道滑若新冠停車場線（若園堤防）道路改良工事の様子

本町多目的交流センター

（本町・中央町地区）

『本町の人口減少について』

うが、防災無線なのでしっかりと機能するようにしてもらいたい。

回答 当初設置をした時には、どの辺りのエリアまで聞こえるかなど色々調査をしたが、町内全域まで届かせると費用がかなりかかることと、軽種馬地帯ということもあり、競走馬が驚くなど、色々な配慮があつてスピーカーなどは全地域に網羅されていないというのが実態である。

胆振東部地震などの関係もあり、無線の見直しも今後行わなければならぬ状況にあるので、その際に再度調査・研究させていただきたい。

泉生活館

（泉・岩清水・若園・新栄地区）

『熊の出没による対策について』

質問 熊の出没により、地域住民が不安な生活を強いられた。馬産地である新冠は、夏場夜間放牧をしている。町として対策案はあるのか？

回答 クマ出没の際は、道が策定している「ヒグマ出没時の対応方針」などに基つき、猟友会新冠支部のご協力を頂きながら対応している。

原則、ハンターが猟銃を所有し、駆除を行うには鳥獣保護管理法や銃刀法などの法律を遵守しなければ

要望 平成26年度時点では、本町氷川自治会は111世帯あつたが、現在は90世帯を切ろうとしている。

そこに公営住宅が88戸あつたのが、今後40戸になるとなれば、現在入居している人が抜けたと想定すると、約20世帯減になり、70世帯を切る自治会になってしまう。

コミュニティを守りたいという気持ちがあるので、まちづくりのうえでもなんとかしてほしい。

次回の町政懇談会では、もう一步進んだ明るい夢の持てる回答を期待したい。

回答 職員住宅や公営住宅をなんとかできないものかと現在検討しているが、土地が私有地になっているということもあるので、今後跡地利用も踏まえ、慎重に協議・検討して行きたい。



今後取り壊しを予定している汐見団地

ばならず、法律では夜間の発砲を禁止しているほか、住宅地や広場など人が集まる場所や道路での発砲禁止、人や家畜、建物、自動車などに弾丸が到達する恐れのある方向に向けての発砲の禁止など、いくつもの制限がある。

このことから、先ずは自己防衛も含めて、「住宅近辺に生ゴミなどのエサとなるものを置かない」「農作物には、電気柵を設置するなどして、クマを住宅に近づけない」ということが第一になろうかと思ひます。

その上でクマが住宅周辺に現れ、人命に危機が及ぶような事態となつた場合には、特例的な取扱いとなりますが、現場にいる警察官の判断により、発砲が許可される場合がありますので、警察官の指示に従い対応して行きたい。

泊津生活館

（西泊津・東泊津地区）

『道路の視界の改善について』

要望 西泊津から氷川神社に下り、国道に出る際に法面があり、視界が悪い。法面の一部を取れば大分見晴らしが良くなるので、改善してほしい。

回答 このことについては、この路線ばかりではなく、他の路線も同じような箇所があることから、す

万世生活館

（万世・明和・大富地区）

『除雪について』

要望 昨年、雪が多かつたのもあるが、もし「病気になるって救急車を呼ぶ」「火事になって消防車を呼ぶ」となつた時に、車が通れる状況ではなかつた。何年か前に言った時には、基本的に夜の除雪はしていないと言われた。しかし、雪はいつ降るか分からないので、時と場合によって、臨機応変に夜も必要な時は除雪を行つてほしい。

回答 夜間の除雪は、過去に行つたことがあり、何度も事故を起こしている経過がある。今は道でも出来る限り夜間の除雪をしないという形を取つている。町としても皆さんの気持ちは分かるが、事故が多発するという危険もあり、夜間の除雪に関しては当面しないという考えで行きたいと思つている。出来る限り、交通の支障をきたさぬように、迅速な除雪の対応に努めて行くので、ご理解願いたい。

レ・コート館

（北星町・東町・夕日ヶ丘

『市街地道路計画について』

質問 厚賀インターから新冠インター方面への高規格道路建設も目に見えて延びて来ており、それらを踏まえ、将来に向けての市街地

でに北海道開発局へ改善の要望はしており、開発局からは、「その状況はよくわかりました。改善に向けて取り進めて行きます。」という言葉は頂いている。

いつ対応してもらえるかまではつきりと言われていないが、今後新冠インターチェンジができ、交通量が多くなることも予想されるため、引き続き、改善の要望はして行きたい。



西泊津から国道に出る際に視界が悪く改善要望のあつた場所

里平生活館（新和・里平地区）

『JR日高線について』

質問 JR日高線のバス転換に係る町の対応についてお伺いします。

回答 全線不通となつて以降4年近く経つ現状から、日高管内町長会議において協議を重ねてきたが、

形成にあたり、北星町地内及び、東町地内の袋路の解消・防災避難道路の計画・住宅建築に係る道路整備などのランドデザインが必要と感じているところであり、これからの市街地道路計画について町の取り組み状況をお尋ねする。

回答 町内に行き止まりの町道が「東町」・「北星町」などにあり、防災対策も含めた道路網の整備については検討が必要である事は認識しているが、新冠市街地区間の「日高自動車道厚賀静内道路事業」のルートが未だ公表されていないため、「市街地道路整備計画」は現時点では具体的に示しすることができないので、ご理解願いたい。

公表後は、「防災」・「交通安全対策」なども踏まえて検討して行くが、すべてを一度に整備することは困難であるので、事業化にあつては、ある程度の計画期間及び事業期間を要することも含めてご理解願いたい。

朝日農村環境改善センター

（朝日・高江地区）

『防災無線の有効活用について』

要望 ここは朝日の消防があり、消防の行政防災無線は、朝日農村環境改善センター周辺に聞こえることになっているが、残念ながらほぼ聞こえない状況である。そのような場所が町内に何力所あると思

全線復旧は現在の状況下では諦めざるを得ないと苦渋の選択をしたところである。また、町長会議において、鶴川・日高門別間の鉄路復旧を望む声はあるが、相変わらずJR側からは、財政負担が求められることから、今後も実現の可能性・住民の足の確保・経済的合理性などの視点から、町長会議で最終的な決定を決めたいと思つている。ただ、新冠町の場合は鉄路が存在しなくなるので、そこに負担を求められるということ、町民にも説明がつかまへんし、私自身も負担するべきではないというような考え方を持っているのので、この方針を持って、取り組んで行きたいと考えている。



不通になり4年が経過したJR日高線